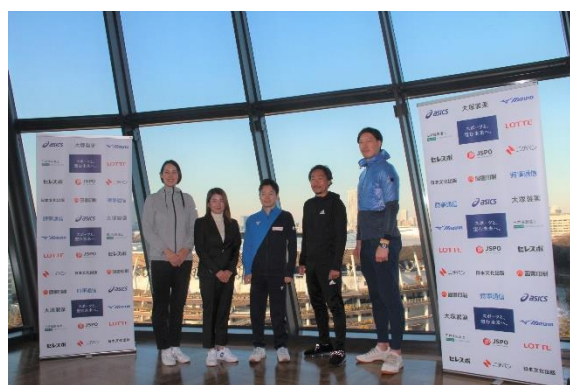
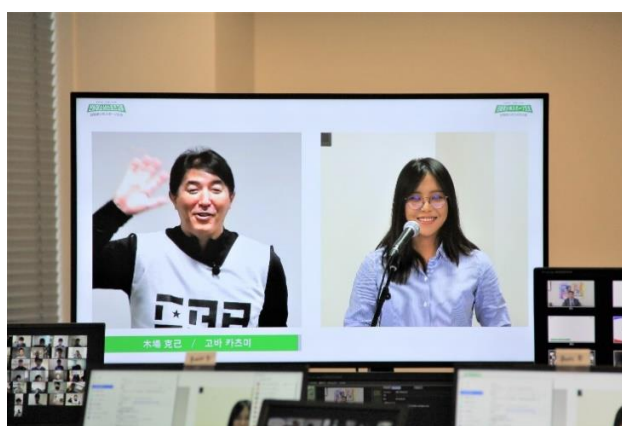


## 2021年日韓青少年オンライン スポーツ交流を開催しました！



スポーツを「する」「みる」「ささえる」ための環境づくりを行う JSPPO（正式名称：公益財団法人日本スポーツ協会 東京都新宿区／会長 伊藤雅俊）は、去る12月19日（日）に香川県と韓国の大田広域市の子どもたちをオンラインで繋ぎ、様々なプログラムを通して交流を行いました。



1997年から始まった青少年（小・中学生）による日韓青少年夏季スポーツ交流は、お互いの国を訪問しあうことで実施していますが、現在、新型コロナウイルス感染症の影響で相互に訪問できないことから、初めてオンライン形式にて交流を行いました。

参加者は、2022年度の第26回日韓青少年夏季スポーツ交流に参加予定の香川県と韓国の大田広域市の青少年で、体幹トレーニング体験からスタートし、日韓の言葉での挨拶や自己紹介、食文化の違いなど、両国のスポーツと文化について学ぶプログラムを実施しました。

さらに、日本代表、韓国代表として活躍したアスリート計10名に、自身の国際大会における経験談やフェアプレーについて講演いただきました。

今回は、オンライン交流として、香川県・大田広域市の参加者がそれぞれの自宅などから参加し、多彩なプログラムにより有意義な時間を過ごすことができました。このような機会を通して、本交流に参加した日韓両国の青少年が互いの国の文化や価値観に触れ、興味を持つことにより、多様性やフェアプレーの大切さを理解する良いきっかけになりました。

## 【交流概要】

1. 日 時 令和3年12月19日(日) 9:00～16:00
2. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会
3. 共 催 公益財団法人香川県スポーツ協会
4. 競 技 サッカー、バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン
5. 参 加 者 香川県スポーツ協会推薦の小・中学生 84名  
大田広域市体育会推薦の小・中学生 93名
6. 会 場 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUAREを主会場に日本と韓国の参加者へ配信
7. テ ー マ 「動かせ、体と心」
8. プログラム概要  
開会式 両国代表者による挨拶と両国代表参加者による開会宣言  
体幹トレーニング体験 様々な種類のトレーニングを紹介しながらけがの予防や基礎トレーニングの大切さを学び、実際に体幹トレーニングを体験  
文化交流 お互いの言語での挨拶や自己紹介を通じた異文化学習  
スポーツ栄養学 スポーツ選手として食事を摂る上での留意点や栄養バランスについて学習  
スポーツクイズ対決 スポーツの文化や歴史などに関するクイズに挑戦  
アスリート講演 日本代表・韓国代表として活躍した10名のアスリートが自身の国際大会での経験談、競技を通して学んだこと、フェアプレーについて講演  
(競技別)  
閉会式 両国代表参加者が今後の日韓スポーツ交流についての想いを込めた「日韓スポーツ交流宣言」発表

## 9. 出演者

	日本	韓国
総合司会	秋山 真凜	キム・ヨンテ
代表者挨拶	【日本スポーツ協会】 森岡 裕策専務理事 【香川県スポーツ協会】 高井 信一事務局長	【大韓体育会】 チョ・ヨンマン事務総長 【大田広域市体育会】 チョン・ジョンデ事務処長
体幹トレーニング体験	木場 克己	
スポーツ栄養学	キム・ジュヨン	
アスリート講演 (競技別)	【サッカー】 石川 直宏 【バレーボール】 大山 加奈 【バスケットボール】 伊藤 俊亮 【卓球】 岩渕 幸洋 【バドミントン】 藤井 瑞希	チョ・ウオニ ユン・ボンウ チェ・ユナ パク・ジヒョン キム・ジウオン

※日韓スポーツ交流は、「2002年ワールドカップ・サッカー大会」の日本・韓国共同開催決定を契機にスポーツを通じて両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツ振興と競技力向上を図ることを目的として、日本スポーツ協会が1997(平成9)年度から毎年実施しています。

※日韓交流の詳細はこちら <https://www.japan-sports.or.jp/international/tabid546.html>

## ◆JSP0 (公益財団法人日本スポーツ協会) について

JSP0 は、1911 年 7 月に「国民スポーツの振興」と「国際競技力の向上」を目的に、大日本体育協会として創立。日本体育協会を経て、2018 年 4 月 1 日、現在の名称となりました。

JSP0 では、国民体育大会や日本スポーツマスターズなど各世代を網羅したスポーツ大会の開催、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなどスポーツをする場の創出、スポーツの楽しみをサポートするスポーツ指導者の育成、最新の医・科学に根差したスポーツの推進など、誰もが自発的にスポーツを「する」「みる」「ささえる」ための幅広い事業を展開しています。また、わが国スポーツの統一組織として、国や 60 を超える競技団体、47 都道府県スポーツ・体育協会など、様々なスポーツ関連団体・組織や個人と連携しています。

# WE SUPPORT JAPAN SPORT.

JSP0 OFFICIAL PARTNER



大塚製薬



三井住友海上

MS&AD INSURANCE GROUP

LOTTE

セレスポ



日本文化出版



時事通信



フェアプレイで日本を元気に ~あくしゅ、あいさつ、ありがとう~  
目指せ100万人のフェアプレイ宣言！WEBで好評受付中！  
<http://www.japan-sports.or.jp/fair/>

